

Nome0.22ドキュメント

飯高敏和

2012年7月23日

Xoops モジュール Nome0.2 のマイナーチェンジバージョンである、Nome0.22 を作成しました。ノートの機能を強化しています。その際には、ckeditor を流用させていただきました。加えまして、旧バージョンから引き続き、Y. Swetake 氏の Qr_img0.5 i と Google のグラフとビューアの API および Xoops の入力フォーム の改造版を使わせていただいています。開発者の方々には、心からお礼を申し上げます。

1.追加機能

- ①受講者が復習する際のノートに、ckeditor の機能をつけて、複雑な内容を扱えるようにした。
- ②受講者間でノートを共有できるようにした。
- ③他人のノートを評価できるようにした。

2.動作環境

主に Windows7 の Xampp1.7.7 上で、XoopsCube2.2.1 で動作を確認。

3.インストール方法

通常の Xoops モジュールインストールをしたうえで、norm/admin/index.php にアクセスします。

4.アップグレード方法

STEP1:通常の Xoops モジュールアップグレードをします。

STEP2:norm/data フォルダを読み書き可能にします。

STEP3:norm/data/constant.php を削除します。

STEP4:norm/admin/index.php にアクセスします。

5.ノート共有機能

5.1 全体で共有

次のステップで、クラス全員でノートを共有できます。

STEP1:授業終了後の画面に教員がアクセスします。



図1 授業後画面

ここで、「受講者情報確認」をクリックします。

STEP2:受講者情報確認画面で、ノートをチェックしたいユーザを確認

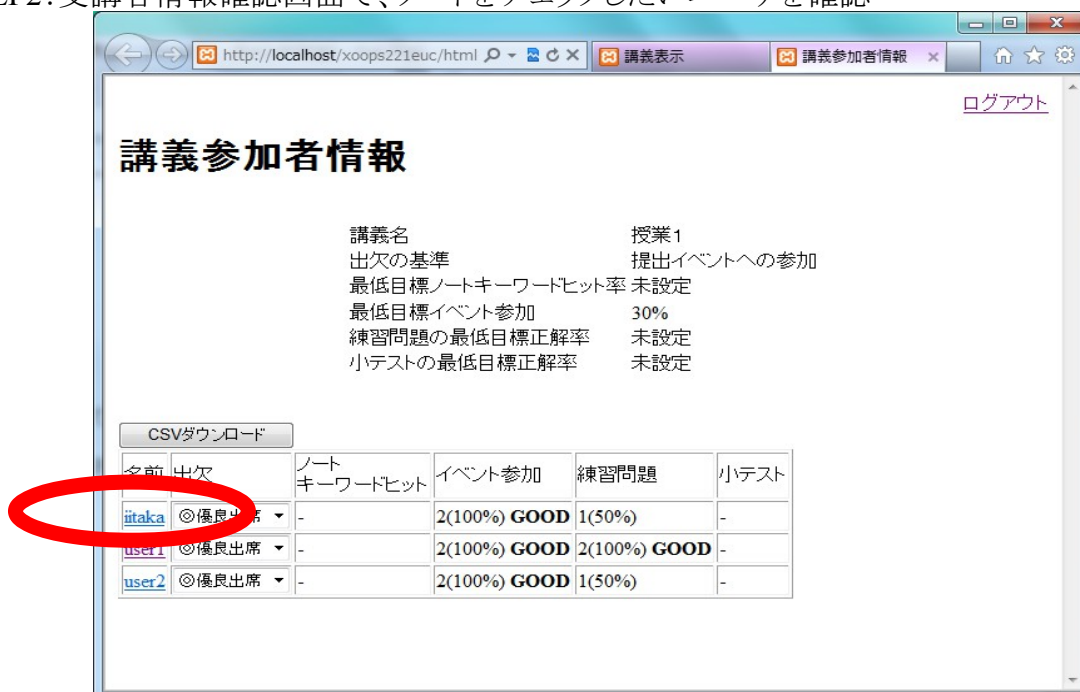


図2 受講者情報画面

ここで、確認したい受講者のリンクをクリックします。

STEP3:個人情報画面が表示され、ノートを見ることができます。

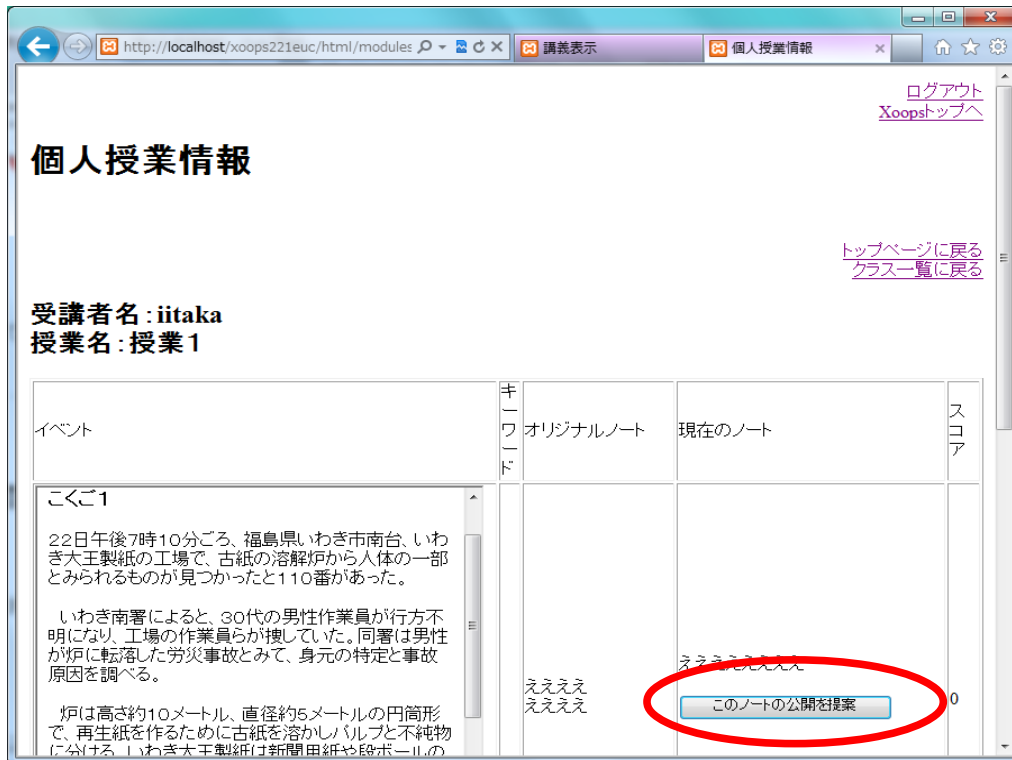


図3 個人情報画面

ここでみんなに見せたいノートについては、「このノートの公開を提案」ボタンを押します。

STEP4:今度は、受講者側から、公開を許可します。許可は、復習画面で行います。

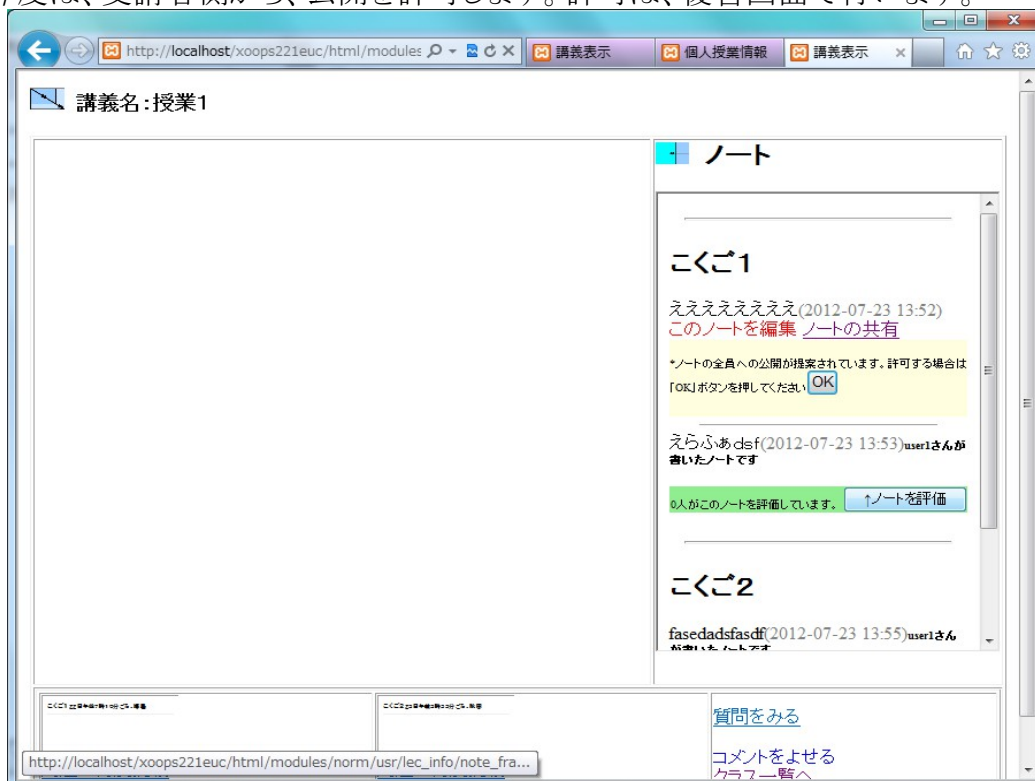


図4 復習画面

当該受講者の復習画面で、「OK」ボタンを押すと、ノートは全体で共有されます。

5.2 特定ユーザとノートを共有

受講者側の復習画面で、ユーザを指定してノートを共有することができます。